

# 福祉体験を今後にかす

北宇治中 関係者招き発表会

宇治市立北宇治中学校(坂井雄二校長)でこのほど、市内の福祉施設関係者を招いて「福祉体験活動発表会」が開かれた。

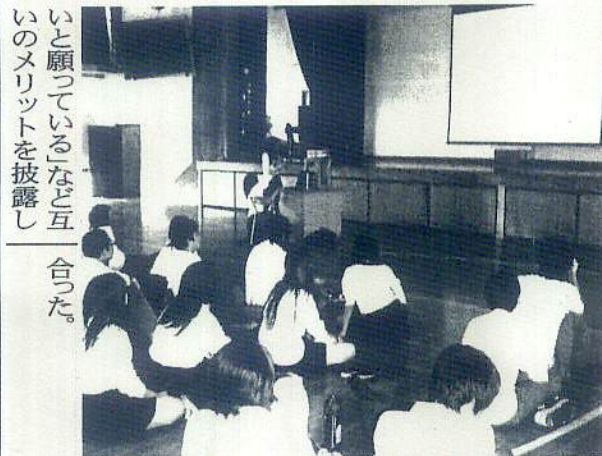
同校では、府から「ぎょうと介護福祉ジョブネット」の次世代担い手育成事業の委託を受け、4月から7月にかけて約20時間のカリキュ

ラムで取り組んできた。同事業は、職業としての福祉の理解促進と次世代の担い手育成を狙いとしている。

発表会は、6月16日に3年生5クラス177人が特別養護老人ホームや障害者授産施設、保育園などで行った実習での体験を振り返り、学んだことや今後につい

て発表した。

生徒たちは、パワーポイントを使って発表し、施設側の代表からはコメントも。「体験学習を増やせば、それを目指す人も増えるのでは」「体験したことを今後にかしたい」という生徒たちに「施設入所者たちは若いエネルギーを吸収できた」「また来てほし



パワーポイント使い発表する生徒たち

いと願っているなど互いのメリットを披露し

合った。